令和３年12月7日

令和３年度　認知症疾患医療センター研修会　開催要領

　　（長野県立こころの医療センター駒ヶ根）

１　目　的

　　認知症の早期診断の必要性が高まる一方で、認知症と診断された後の支援が不十分で適切な支援が受けられない状況が課題となっている。本研修は、このような「支援の空白」を解消するために、認知症当事者・家族支援に係る現状について国の施策等を含めた考え方や今後取り組むべき課題について理解するとともに、認知症に関わる地域ネットワーク活動の周知を行い、認知症地域包括ケア及び地域連携を推進することを目的とする。

２　主　　催　認知症疾患医療センター（長野県立こころの医療センター駒ヶ根）

　　後　　援　駒ケ根市（地域包括支援センター）

３　対　　象　認知症疾患に関わる医療、介護、福祉関係者（上伊那圏域）

　　　　　　　250名（Ｚｏｏｍ接続）限定　※申込者多数の場合は調整する場合があります。

４　開催日　令和４年１月24日（月）14:00～16:00　　接続開始13:30～

５　実施方法　Ｚｏｏｍによるオンライン（Ｗｅｂ）研修

　　　　　　　※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンライン研修とします。

　　　　　　　　接続の詳細につきましては、申込み後に当院からご連絡します。

６　内　　容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間・内容等 | | 講　師　等 |
| 14:00 | 開　　会・あいさつ |  |
| 14:05～  14:50 | 講　　演「認知症　診断後の支援の空白をなくすために」 | 認知症介護研究・研修センター副部長  東北福祉大学総合福祉学部准教授  矢吹　知之　氏 |
| 14:50～  15:10 | 活動発表「認知症を地域で支える  ～駒ヶ根の活動～」 | ＮＰＯ法人地域支え合いネット  駒ヶ根市生活支援コーディネーター  若年性認知症支援コーディネーター  松原　智文　氏 |
| 15:10～  15:20 | 事例紹介「困難ケースを支援につなぐ  地域力」 | 駒ケ根市地域包括支援センター  　保健師　清水久美子　氏 |
| 15:20～  15:50 | 研修会参加者とのディスカッション |  |
| 15:50 | 講　　評 |  |
| 16:00 | 閉　　会 |  |

７　申込み

　　認知症疾患医療センターの電子メールアドレスあて、**申込に必要な事項（機関名、担当者名、電話・ＦＡＸ番号、接続希望数、接続機器ごとの電子メールアドレス）**を、メール本文に記載の上、令和４年１月７日（金）までにお申し込みください。

* 申込み先：認知症疾患医療センター

（Ｅ-mail） **koma-ninchisho-c@pref-nagano-hosp.jp**

* 問合せ先：認知症疾患医療センター

（専用電話）0265-98-0766　　（Ｆax）0265-83-6160

８　その他

* 参加費は無料です。